

平成30年 さわやかで素敵な塩川小 10 選！

①「なんとすばらしい光景！素敵な子ども達！」



①横断歩道で止まった自分に、みんなで丁寧なお礼をした子ども達に感激し、お手紙で教えてくださった地域の方のお言葉です。

②「規律」「礼儀」を身に付けると、和やかで豊かな人間関係が育まれ、学校生活に潤いと活気が生まれます。



②「校長先生、おはようございます。」(入学間もない1年生が、しっかり名前を付けてあいさつできました。)

②「全て」の椅子が、机の中にしっかり入っています。

③「校長先生、校庭の水とりしてもいいですか？」



③「子ども達に、運動会をさせてあげたい。」と、自発的に校庭の水とりをしてくださいました。素敵な子どもに、素敵な保護者あります。

④「しっかりしてるなあ！ 気をつけてな！」



④修学旅行1日目の昼食のために入った牛タン店の店長のお言葉。
片付ける人の身になって、食器を種類ごとに揃えたところ、こんなお褒めの言葉をいただきました。

⑤ヘルメット、全員着用！！



⑤ヘルメットを全員がぶり、自転車をおしながら横断歩道を渡る集団は、塩川小の子ども達でした。交通教室で学んだこと、先生や親から指導されたことを、しっかり実行している姿に感心させられました。

⑥世界にも通用するもの。それは、名前を付けた、さわやかあいさつです。

⑥少年の主張大会「最優秀賞」となった、小野田大夢くんの言葉です。

「名前を付けたあいさつは、心が通じ合い、優しい気持ちになる」と主張しました。



⑦「しっとりして、素敵な子ども達ですね。」

⑦「校長先生、素敵な子ども達ですね。素直で意欲的で、しっとりしています。全国の学校を訪問していますが、こんな素敵な子ども達は初めてです」(齋藤喜博氏に師事し、「創造する授業」などの著書もある川嶋 環(たまき)先生のお言葉)



⑨「キラリ塩小デーが、こんなにたのしいとは、おもいませんでした。」



⑩「ほら、こんなふうに傘の先を持って、下からこうやってまるめるんだよ。」(Kくん)
「(傘を丸めて)細くしないと、みんなの傘が入らないから丸めるんだよ。」(Mさん)



④マラソン記録会を通して、目標の持ち方を学んだHさんと、悔しい、悲しいというネガティブな気持ちは、自分を高めてくれる気持ちだと学んだKさんでした。



よいと思ったことを実行する子ども、本好きな子どもが増えました(11冊)。

★「あ・は・も大賞」を誇りに！自分と学校に誇りを！

「素敵な姿」に学び、素敵な自分、素敵な塩川小学校に高めていきましょう。

